

鹿児島への修学旅行における活用例【出前授業】（中学校）

1 出前授業をととして生徒たちに学ばせたいこと（学校からのご要望）

- ① 近代における福岡と鹿児島の歴史的な関わりについて
- ② 鹿児島の歴史に対する関心を高める

2 当日の流れ（50分で実施）

		内 容
13:50~14:05	15分	学校での事前学習をふまえた福岡と鹿児島の歴史的な関わりについて 九州歴史資料館 教育普及担当 ○桜島 ○幕末の太宰府
14:05~14:30	25分	講義「薩摩人と日本の近代」 九州歴史資料館 学芸員（近現代）
14:30~14:40	10分	本時のまとめ 九州歴史資料館 教育普及担当 ○鹿児島県の歴史 ○明治維新期の薩摩 ○明治日本の産業革命遺産



▲学芸員による講義の様子

3 先生方の声

- 事前に学習していた内容を復習かつ発展した内容も知れてよかったと思う。
- 外部講師に対して、学校の実態、やりたいことなどを伝える時間がとりづらいが、今回は教育普及担当の方が学校の負担が少なくなるようにコーディネートしていただいた。
- 鹿児島の歴史と、大宰府のつながりがわかり、とても身近なこととわかったので、心にひびきました。
- やはり、専門的な内容は素晴らしい。
- スライド等を取り入れて、とてもわかりやすいお話でした。ありがとうございました。
- とても勉強になりました。（生徒も教員も）子どもたちが鹿児島に行くうえで、より価値のある旅行になると思います。